

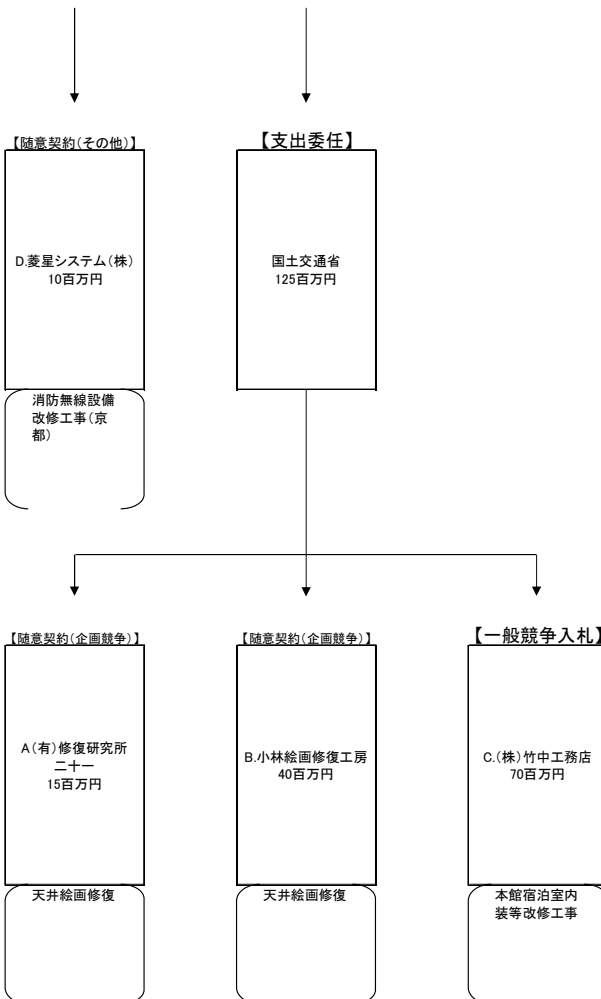
平成28年度行政事業レビューシート (内閣府)										
事業名	迎賓館施設整備に必要な経費			担当部局庁	迎賓館			作成責任者		
事業開始年度	昭和54年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	庶務課			庶務課長 春山 勝		
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	官公庁施設の建設等に関する法律			関係する計画、通知等	官公庁施設の建設等に関する法律第九条に基づく営繕計画書					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	赤坂迎賓館は、国宝に指定されているものの昭和49年の開館より40年以上が経過しており、建築、電気、機械設備については一部改修を行っているものの経年劣化が進み、故障等が頻繁に発生し、また、部品等の調達も難しくなっており、接遇を実施するにあたり重大な支障が生じる恐れがある。また、京都迎賓館では、開館から10年以上が経過し、既設置済み設備の部品の調達が困難となっており、接遇を実施するにあたり重大な支障が生じる恐れがある。そのため、必要な改修工事等を実施することにより、接遇体制に万全を期すもの。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	赤坂迎賓館の天井絵画について、試験修復の成果を活用し修復事業を実施。また、宿泊室の内装等について、経年劣化の建具等の改修を実施。京都迎賓館は、消防無線設備の改修工事を実施。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	64	21	74	68				
		翌年度へ繰越し	▲ 21	▲ 74	▲ 68					
		予備費等	-	-	-					
		計	143	88	145	369	614			
	執行額	125	80	135						
執行率 (%)	87%	91%	93%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	-	-		成果実績	-	-	-	-	-	
	-	-		目標値	-	-	-	-	-	
	-	-		達成度	%	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定量的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定量的な成果目標と25~27年度の達成状況・実績					
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 28 年度	目標最終年度 - 年度
	各国賓客の招待外交の表舞台に相応しい施設としての機能を維持するため、接遇等の予定に支障のないよう中長期的な設備計画に基づき、当該年度に合致した施設の整備を計画的に行う。	当該年度に合致した施設整備の実施割合	実績	件	-	5	5	-	-	
		目標値	件	-	5	4	6	-		
		達成度	%	-	100	125	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	経年劣化等の不具合による迎賓館施設の改修工事	活動実績	件	2	5	5	-			
		当初見込み	件	-	5	4	6			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	執行額/件数	単位当たりコスト	百万円	62.5	16	27	61.5			
		計算式	/	125/2	80/5	135/5	369/6			
平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	施設施工旅費	0.4	1							
	施設施工庁費	1.3	30							
	施設整備費	299	583							
	計	300.7	614							

事業所管部局による点検・改善					
項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	国公費の接遇で使用される施設であるため、国で維持管理を行う必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	同上	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		-		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先等については支出委任をしている国土交通省で一般競争入札を行っており、競争性の確保、コスト削減に努めている。	
事業の効率性	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		有	一般競争入札に適さず随意契約となってしまうものについては、作業内容の精査等を行うことで事業の適正化を図っている。	
	競争性のない随意契約となったものはないか。		有		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	同上	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	専門的な知識及び技術を要するため、一般競争入札に適さず随意契約となってしまうものについては、作業内容の精査等を行うことで事業の適正化を図っている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	支出先等については支出委任をしている国土交通省で一般競争入札を行っており、競争性の確保、コスト削減に努めている。専門的な知識及び技術を要するため、一般競争入札に適さず随意契約となってしまうものについては、作業内容の精査等を行うことで事業の適正化を図っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	国公費等の接遇を適切に行うために必要な改修工事等を実施している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	同上	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	支出先の選定は、支出委任先の国土交通省において一般競争入札を行うことにより競争性の確保をし、コスト削減にも努めている。また、専門的な知識及び技術を要するため、一般競争入札に適さず随意契約(企画競争等)となってしまうものについては、作業内容の精査等を行うことで事業の適正化を図っている。改修工事は工事の範囲を最小限に留めつつも、接遇の際に支障がないよう改修を行う必要がある。			
	改善の方向性	国公費等の接遇の実施に伴う支障がないように今後も順次施設の改修、整備を進めていく。			
外部有識者の所見					
-					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、引き続き予算の効率的執行に努め、国費等の接遇に支障が生じないよう施設整備計画に基づいた概算要求を行うこと。さらに、平成28年度から実施される赤坂迎賓館及び京都迎賓館の一般参観に関する施設整備や改修についても、一般参観に支障のない範囲における最適な整備計画を策定の上、概算要求に反映させること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	事業内容を適切に検証し、予算の効率的執行に努めたうえで、国費等の接遇に支障が生じないよう、また、一般公開の実施を踏まえて施設整備計画に基づいた概算要求を行った。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	0003	平成23年度	0155	平成24年度	0149
平成25年度	0142	平成26年度	0141	平成27年度	0156

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府
135百万円

改修工事等を実施する事業者に業務を委託
改修工事等を実施する国土交通省に支出委任



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.(有)修復研究所二十一			B.小林絵画修復工房		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	施設整備費	天井絵画修復	15	施設整備費	天井絵画修復	40
	計		15	計		40
	C.(株)竹中工務店			D.菱星システム(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
施設整備費	本館宿泊室内装等改修工事	70	施設整備費	消防無線設備改修工事(京都)	10	
計		70	計		10	

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	(有)修復研究所二十一	1013302017040	天井絵画修復	15	随意契約(企画競争)	1	-	予定価格が類推される恐れがあることから落札率未記載
B.								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	小林絵画修復工房		天井絵画修復	40	随意契約(企画競争)	1	-	予定価格が類推される恐れがあることから落札率未記載
C.								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	(株)竹中工務店	3120001077469	本館宿泊室内装等改修工事	70	一般競争入札	1	-	予定価格が類推される恐れがあることから落札率未記載
D.								
	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	菱星システム(株)	3140001053006	消防無線設備改修工事(京都)	10	随意契約(その他)	-	-	予定価格が類推される恐れがあることから落札率未記載

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載 チェック